

東京労働局受託事業若年労働者職場定着支援事業

若年建設業社員へのメッセージ「建設業の責任」

# 安藤忠雄講演会

社団法人

東京建設業協会

我が国の労働環境は、少子高齢が進展するなか、2007年問題など、人材不足が懸念されております。また、いわゆる「753現象」で、若年労働者の早期退職が目立ち、社会問題として深刻化しています。建設業においても例外ではなく、若手技術者の育成が喫緊の課題となっております。

そこで、当協会では東京労働局の支援を得て、建築家・安藤忠雄氏を講師に迎え、建設業に勤める若い人に、やりがいを持ち、意欲を高めるメッセージを贈っていただく講演会を開催いたします。

また、人事教育ご担当者には、本講演から今後の若年社員を指導する際のヒントをつかんでいただければと存じます。

講演後は、月刊「東京人」副編集長の鈴木伸子さんにコーディネーターとなっていただき、講師と出席者が「対話」する時間を設ける予定です。

## 開催日時

平成19年2月16日(金) 午後2時～4時 (午後1時から受付開始)

## 対象者

建設業に勤める若年社員の方、人事教育ご担当者

## 定員

160名

## 講師

安藤忠雄 (建築家)

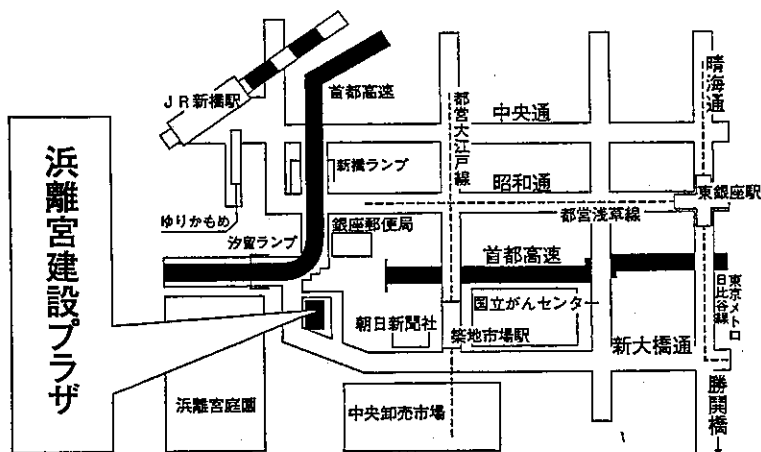
・コーディネーター：鈴木伸子 (都市出版株式会社「東京人」副編集長)

## 受講料

無料

## 会場

浜離宮建設プラザ 中央区築地5-5-12 [TEL03-3545-5156]



都営大江戸線

「築地市場駅」 A-2番出口から徒歩5分

JR・銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ  
「新橋駅」から徒歩10分

都営浅草線・日比谷線

「東銀座駅」から徒歩15分

## 申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX (03-3555-2170) にてお申込みください。折り返し、受付番号を記入して返信いたします。定員に達した場合などで受け付けられない場合は、その旨ご連絡いたします。

## 申込み・問合せ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 (TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)  
〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階

## 安藤 忠 雄

建築家



1941年 大阪生まれ。独学で建築を学び、  
1969年に安藤忠雄建築研究所を設立。  
環境との関わりの中で新しい建築のあり方を  
提案し続けている。

代表作に「六甲の集合住宅」、「光の教会」、「大阪府立近つ飛鳥博物館」、「淡路夢舞台」、「南岳山光明寺」、「FABRICA(ベネトンアートスクール)」、「アルマーニ・テアトロ」、「ピューリッツァー美術館」、「大阪府立狭山池博物館」、「司馬遼太郎記念館」、「兵庫県立美術館」、「国際子ども図書館」、「フォートワース現代美術館」、「地中美術館」、「ホンプロイッヒ/ランゲン美術館」、「同潤会青山アパート建替計画」(表参道ヒルズ)「パラッツォ・グラッシ」など。

79年「住吉の長屋」で日本建築学会賞、85年 アルヴァ・アアルト賞、89年 フランス建築アカデミーゴールドメダル、93年 日本芸術院賞、95年 朝日賞、95年 プリツカー賞、96年 高松宮殿下記念世界文化賞、02年 AIAゴールドメダル、京都賞、03年 文化功労者、05年 UIA(国際建築家連合)ゴールドメダル、06年 環境保全功労者。

ローマ大学名誉博士号、同済大学(上海)名誉教授。

イギリス ロイヤル アカデミー オブ アーツ、アメリカ芸術文藝アカデミーなど名誉会員。

91年 ニューヨーク近代美術館、93年 パリポンピドゥーセンターにて個展開催。

イエール、コロンビア、ハーバード大学の客員教授歴任。

97年より東京大学教授、03年より名誉教授、05年より特別荣誉教授。

著書に「建築を語る」「連載連敗」「建築手法」など。

阪神・淡路震災復興支援10年委員会の実行委員長として被災地の復興に尽力する。

又、瀬戸内海の破壊された自然を回復させるため、中坊公平氏と共に「瀬戸内オリーブ基金」を2000年に設立。